

# 昭和38年度秋季大会告示

1. 期 日 11月13日(水), 14日(木), 15日(金)
2. 場 所 東京都杉並公会堂集会室(3階)
3. 研究発表募集
  - 1) 締 切: 9月14日(土) 必着
  - 2) 申 込 先: 東京都杉並区馬橋 気象研究所 今井一郎 宛
  - 3) 様 式: 必ず所定の用紙に記入すること(天気Vol. 10, No. 8に綴込)用紙不足の場合は事務局または支部に請求されたい。
  - 4) 講演時間: 討論を含めて15分以内
4. 予稿集刊行について

前回と同じ要領で予稿集を刊行します。予稿には必ず研究結果を記載すること原則として予稿を提出しないものは講演できないことにしますから、講演申込者は必ず提出願います。なお講演申込者には予稿用紙を送りますから、送付先を明記して下さい。

予稿提出先: 気象庁測器課 清水逸郎  
期 限: 10月10日(木)

## 昭和38年度例会

例会には第1部と第2部とがあります。

### 第1部 一般研究発表

第2部と同じ日に行なわれます。希望者は講演題目、要旨、所要時間を学会所定の講演申込用紙に記入して東京都杉並区馬橋 気象研究所 今井一郎 あて申し込むこと。

### 第2部 選定題目講演会

つぎの日程に従って行なわれます。講演申込と詳細の照会はそのそれぞれの受持委員にして下さい。

主 題	会期	申 込 締切日	受 持 委 員
豪 雨	6月	4月25日	予 報 課: 石原
乱 流	6月	4月25日	測 器 課: 清水
山の気象	6月	4月25日	予 報 課: 奥山
水収支	7月	5月25日	予 報 課: 石原
高層気象	7月	7月9日	高 層 課: 関口
気象学史と気象教育	8月	6月20日	気 象 研: 渡辺
生 気 候	9月	7月20日	気 象 研: 神山
気象災害	10月	8月20日	気 象 研: 渡辺
気象統計	10月	8月20日	長期予報: 朝倉
大気汚染	11月		気 象 研: 神山
風のシンポジウム	11月		測 器 課: 清水
台 風	12月		気 象 研: 相原

主 題	会期	申 込 締切日	受 持 委 員
	(昭和39年)		
太陽活動, 放射	1月		長期予報: 朝倉
気 候	1月		長期予報: 朝倉
気象電気	1月		気 象 研: 今井
レーダー気象	2月		気 象 研: 今井
測 器	2月		測 器 課: 清水
長期予報	2月		長期予報: 朝倉
数値予報	2月		気 象 研: 相原
融 雪	2月		予 報 課: 石原
メソ気象	3月		気 象 研: 渡辺
豪 雪	3月		気 象 研: 相原
航空気象	3月		東京航気: 上松

### 9月の例会

主 題: 生気候  
会 期: 9月28日 9時~17時30分  
会 場: 東大医学部構内中央館  
一般研究発表 9時~12時,  
シンポジウム「ぜん息発作を中心として」  
14時~17時30分

### 11月例会の研究発表募集

主 題: 風のシンポジウム  
会 期: 11月25日(月)  
会 場: 気象庁第1会議室  
申 込 先: 東京都千代田区大手町1の7気象庁内  
測器課 清水逸郎  
切期日: 9月30日申込者は 300字詰程度